

## 神奈川県立高等学校PTA連合会 健全育成委員会 第3回オンライン講演会

日 時： 令和5年2月26日（日）14～16時

配信会場： 高P連事務局

テ ー マ： 明日に備えよう！ ～異常気象・大震災・富士山噴火等の防災教育～

講 師： 防災士 鷲山 龍太郎 氏

参 加 者： 44名（Zoom参加：35名、運営：9名）

### <参加した皆さまからの感想等（ほぼ原文ママ）>

- ・大変有意義なお話ありがとうございました。（ほとんどの方から）
- ・消火器の準備や消火訓練をやらねばと思いました。
- ・本日は、大変勉強になりました。
- ・南海トラフ地震、富士山噴火など懸念されておりますので、高校の防災マニュアルを確認して、備えられたら良いと思います。
- ・「し・る・こ」など、知らないことばかりでした。今日、知ることができ、よかったです。
- ・防災訓練は、当事者意識をもてるよう、保護者や教職員の意識改革も必要だなと思いました。
- ・学校で行われる防災訓練の実際を知り、保護者ができること考えていきたいと思いました。具体的な実例を教えてください大変参考になりました。
- ・町内会などでは、小学校を中心に地域防災に取り組んでいますが、そこへ高校も積極的に参加していけたらと思っています。同地域内で小学校から中学校、高校へと子どもたちが進んだため、高校の隣接の小学校とも深い交流があるので、ぜひ自分がPTAにいるうちに実現し、足がかりが作れるようにしておきたいと思います。
- ・「黄色信号」「青点滅」など、ルールを正しく教える、ということがいかに大切かを改めて気付かされました。
- ・遠方から登校する子どもたちの避難方法や学校内での消火訓練など、高校生になった子どもたち自身が学ぶべきことについて、PTA活動として話し合う機会を作りたいと思いました。
- ・大変参考になる講演会を開催していただき、ありがとうございました。
- ・当事者目線での防災意識を持たねばな、と再認識させていただきました。資料をゆっくり読ませていただき、活動に繋げていきたいと思います。
- ・しばらく自分の身の回りで起きていないと、防災の意識も徐々に薄れてしまったり、考えなくなってしまったりもするので、今一度しっかり家族とも話し合っておかないといけないと思いました。
- ・いざ子供が在校中に災害にあった時、どのように行動しているかがなるべく分かるように、学校との連携、日頃からの防災意識はとても重要なことと痛感いたしました。
- ・今日知り得た知識を家族ともう一度共有したいと思います。
- ・貴重なお話をありがとうございました。

・久しぶりの防災講演、とても勉強になりました。ありがとうございました。

・地域の中学校では『防災・環境・人権』に関わる講演会を3年単位で繰り返し開催しております。大川小の佐藤さんの講演会も学校とPTAの共催にし、子どもが在学中に必ず一度お話を聞いています。保護者だけでなく、回覧板で地域住民にも呼びかけできるだけ多くの方に講演内容を共有し、防災意識を高めております。今日のお話はさらにグレードアップした内容でとても為になりましたし、より多くの方々にお伝えしたいと思いました！

・3月11日が近づき、またあの日のことが鮮明に思い出されます。大川小には、宮城に帰省するたびに何度も訪ねお線香をあげてきておりますが、今日また貴重なお話を聞くことができ、胸に染み入る思いでした。

・大川小学校の佐藤敏郎先生の講演会も過去に2回参加させていただきました。地域・保護者・学校が協力して、まさに連携して、防災に取り組む姿勢に、防災教育の真の姿をみました。微力ながら私も地域の防災教育を高められるよう努力していきたいと思います。